



140

モータグレーダ

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域のCat®ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
パワートレイン.....	2
油圧システム.....	2
運転仕様.....	3
運転質量 - 米国EPA Tier 4 Final/Stage V.....	3
地面に伝わる駆動力 (非AWD).....	3
地面に伝わる駆動力 (AWD).....	3
電気系統.....	4
整備交換時の容量.....	4
モールドボード.....	4
ドロバおよびサークル.....	5
標準サークルおよびドロバ.....	5
高性能サークルおよびドロバ.....	5
標準.....	6
騒音基準.....	6
エアコンシステム.....	6
リアリッパ/スカリファイア.....	6
スカリファイア.....	6
ブレード範囲 (非AWD).....	7
ブレード範囲 (AWD).....	7
寸法.....	8
オプションのタイヤ仕様.....	8
標準およびオプション装備品.....	9
140の環境に関する宣言.....	11

140モータグレーダ仕様

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

エンジン		
エンジンモデル	Cat® C7.1	
正味エンジン出力範囲(タンデム)		
ISO 9249/SAE J1349	94 ~ 174 kW	126 ~ 233 hp
正味エンジン出力範囲(AWD)		
ISO 9249/SAE J1349	98 ~ 194 Kw	131 ~ 248 hp
内径	105 mm	4.1 in
行程	135 mm	5.3 in
総行程容積(排気量)	7.01 L	427.8 in ³
トルクライズ(タンデム)	29 %	
トルクライズ(AWD)	28 %	
最大トルク(タンデム)	1,070 N・m	789.2 lbf-ft
最大トルク(AWD)	1,159 N・m	854.9 lbf-ft
エンジン出力低下が発生する高度(タンデム)	4,500 m	14,764 ft
出力低下(AWD)	3,000 m	9,843 ft
定格回転数	2,000 rpm	
シリンダ数	6	
アイドル回転数		
ハイアイドル回転数	2,150 rpm	
ローアイドル回転数(1F ~ 8Fおよび1R ~ 6R)	800 rpm	
ローアイドル回転数(休止7終了ギヤ)	750 rpm	
最大出力で最大高度		
非AWD	4,500 m	14,764 ft
AWD	3,000 m	9,843 ft

- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 環境に関する宣言とサステナビリティに関する情報については、10ページを参照してください。
- 定格出力(ネット)は、エンジンにファン、エアクリーナ、後処理装置、オルタネータが装備された状態で、エンジン回転数が2,000 rpmのときに、フライホイール部で得られる出力です。
- アフタートリートメントシステム付きCATディーゼルエンジンでは、ULSD(硫黄含有量が15 ppm以下の超低硫黄ディーゼル燃料)または次を上限として、低炭素強度燃料**を混合したULSDを使用*する必要があります。

- ✓ 20 %のバイオディーゼルFAME (Fatty Acid Methyl Ester、脂肪酸メチルエステル)***
- ✓ 100 %の再生可能ディーゼル、HVO (Hydrotreated Vegetable Oil、水素化植物油)、およびGTL (Gas-To-Liquid、ガス液化)燃料

- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

*Caterpillarのエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

**排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

***後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大100%のバイオディーゼルを使用できます(混合率が20%を超えるバイオディーゼルの使用については、Catディーラにお問い合わせください)。

パワートレイン	
前進/後進ギア	前進9個/後進6個(終了ギアを含む)
トランスミッション	ダイレクトドライブパワーシフト
ハイアイドル回転数	2,150 rpm
ローアイドル回転数	800 rpm
エアクリーナ	乾燥
ブレーキ	システム形式
サービス	デュアル油圧回路
サービス、表面部分 - 機械ごとの総面積	23,000 cm ²
サービス、表面部分 - 正味面積(溝を考慮)	16,370 cm ²
パーキング	スプリング作動油圧解放式
セカンダリ	デュアル油圧回路

油圧システム		
タイプ(作業装置/ステアリング/ブレーキ)	クローズド - センター	
タイプ(AWD)	クローズド - センター	
サーキットタイプ	パラレル	
ポンプ形式	可変式ピストン	
ポンプ出力	2,000 rpmで 24,150 kPa	2,000 rpmで 3,503 psi
作業装置、ステアリング、ブレーキポンプのシステム流量		
74 cc	0-148 L/min	0-39.09 gal/min
100 cc(リバースファン装着の場合)	0 ~ 200 L/分	0 ~ 52.83 gal/分
最大システム圧	25,500 kPa	3,698 psi
リザーバタンク容量	60 L	15.85 gal
スタンバイ圧	5,000 ~ 6,000 kPa	725 ~ 870 psi

*2,000 rpm定格回転数で測定されたポンプ出力

140モータグレーダ仕様

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

運転仕様

最高速度 - 前進	48.3 km/h	30.1 mph
最高速度 - 後進	38.1 km/h	23.7 mph
旋回半径(フロントタイヤ外側)	7.5 m	295.3 in
ステアリング範囲	50°左右	
アーティキュレート角度	20°左右	
フロントホイールリーン	18°左右	
合計オシレーション	32°	
前進		
終了ギア (FG)	3.0 km/h	1.9 mph
1速	4.1 km/h	2.6 mph
2速	5.6 km/h	3.5 mph
3速	8.2 km/h	5.1 mph
4速	11.3 km/h	7.0 mph
5速	17.7 km/h	11.0 mph
6速	24.1 km/h	15.0 mph
7速	33.2 km/h	20.6 mph
8速	48.3 km/h	30.1 mph
後進		
1速	3.3 km/h	2.0 mph
2速	6.1 km/h	3.8 mph
3速	8.9 km/h	5.5 mph
4速	14.0 km/h	8.7 mph
5速	26.2 km/h	16.3 mph
6速	38.1 km/h	23.7 mph

• 機械の速度は、14.00R24ラジアルタイヤを装着し滑りがない状態で、かつエンジン回転数2,150 rpmでの測定値です。

運転質量 – 米国EPA Tier 4 Final/Stage V

質量、標準装備、レバーコンフィギュレーション、タンデム(非AWD)	19,127 kg	42,168 lb
フロントアクスル:	5,425 kg	11,960 lb
リアアクスル:	13,702 kg	30,208 lb
質量、標準装備、レバーコンフィギュレーション(AWD)	19,631 kg	43,279 lb
フロントアクスル:	5,579 kg	12,300 lb
リアアクスル:	14,052 kg	30,979 lb
質量、標準装備、ジョイスティックコンフィギュレーション、タンデム(非AWD)	19,297 kg	42,543 lb
フロントアクスル:	5,345 kg	11,784 lb
リアアクスル:	13,952 kg	30,759 lb
質量、標準装備、ジョイスティックコンフィギュレーション(AWD)	19,730 kg	43,497 lb
フロントアクスル:	5,495 kg	12,114 lb
リアアクスル:	14,235 kg	31,383 lb

• 標準装備の運転質量は、満タンの燃料タンク、冷却水、潤滑油、オペレータ、プッシュブロック、トランスミッションガード、リアリップ/スカリアファイア、マルチピースリムに取り付けた14.0R24タイヤ、その他の機器を含めて計算されています。

地面に伝わる駆動力

次世代140モータグレーダは真の安定した定格出力(ネット)を実現します。周囲の状況や負荷にかかわらず、所定のエンジン回転数とギヤにおいて一定した駆動力を地面に伝えます。

	非AWD				AWD			
	ISO:9249 (ネット)		地面に伝わる駆動力		ISO:9249 (ネット)		地面に伝わる駆動力	
終了ギヤ	94 kW	126 hp	67 kW	90 hp	98 kW	131 hp	68 kW	91 hp
1F	126 kW	169 hp	95 kW	127 hp	132 kW	177 hp	95 kW	127 hp
2F	131 kW	176 hp	98 kW	131 hp	144 kW	193 hp	104 kW	139 hp
3F	136 kW	182 hp	99 kW	133 hp	155 kW	208 hp	108 kW	145 hp
4F	143 kW	192 hp	101 kW	135 hp	164 kW	220 hp	108 kW	145 hp
5F	147 kW	197 hp	101 kW	135 hp	173 kW	232 hp	110 kW	148 hp
6F	153 kW	205 hp	98 kW	131 hp	179 kW	240 hp	108 kW	145 hp
7F	159 kW	213 hp	92 kW	123 hp	188 kW	252 hp	106 kW	142 hp
8F	167 kW	224 hp	80 kW	107 hp	186 kW	249 hp	88 kW	118 hp

*可変ファン速度90%での性能。

140モータグレーダ仕様

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

電気系統	
始動システム形式	直流
ヘビーデューティバッテリー	
CCA (-18 °のとき)	900 A
ボルト	12 V
量	2
超ヘビーデューティバッテリー(標準気候)	
CCA (-18 °のとき)	1,125 A
ボルト	12 V
量	2
超ヘビーデューティバッテリー(寒冷気候プラス)	
CCA (-18 °のとき)	1,400 A
ボルト	12 V
量	2
基本オルタネータ	115 A (24 Vのとき)
最大オルタネータ	150 A (24 Vのとき)
ヘビーデューティオルタネータ	200 A (24 Vのとき)

整備交換時の容量		
標準サークルドライブ	7 L	1.8 gal
高性能サークルドライブ	9.5 L	2.5 gal
冷却系統	43 L	11.4 gal
尿素水タンク	17 L	4.5 gal
エンジクラックケース	20 L	5.3 gal
燃料タンク	371 L	98.0 gal
油圧システム	60 L	15.9 gal
タンデムハウジング(各)	70 L	18.5 gal
トランスミッションおよびディファレンシャル	68 L	18.0 gal

モールドボード						
モールドボード(サイズ)	12 ftモールドボード		14 ftモールドボード		14 ftプラスモールドボード	
高さ	609.5 mm	24.0 in	609.5 mm	2.0 ft	686 mm	27.0 in
幅	3.7 m	12.1 ft	4.3 m	14.1 ft	4.3 m	14.1 ft
板厚	22 mm	0.9 in	22 mm	0.9 in	25 mm	1.0 in
アーク半径	413 mm	16.3 in	413 mm	16.3 in	413 mm	16.3 in
スロートクリアランス	125 mm	4.9 in	117 mm	4.6 in	83 mm	3.3 in
カッティングエッジ						
高さ	152.4 mm	6.0 in	203.2 mm	8.0 in	203.2 mm	8.0 in
幅	1.8 m	5.9 ft	2.1 m	6.9 ft	2.1 m	6.9 ft
板厚	15.9 mm	0.6 in	19 mm	0.7 in	19 mm	0.7 in
高さ(モールドボード付きカッティングエッジ)	535.3 mm	21.1 in	563 mm	22.2 in	563 mm	22.2 in
幅(モールドボード付きカッティングエッジ)	3.7 m	12.1 ft	4.3 m	14.1 ft	4.3 m	14.1 ft
エンドビット						
高さ	449.2 mm	17.7 in	449.2 mm	17.7 in	511.2 mm	20.1 in
幅	152.4 mm	6.0 in	152.4 mm	6.0 in	235 mm	9.3 in
板厚	15.9 mm	0.6 in	15.9 mm	0.6 in	12.5 mm	0.5 in
高さ(モールドボード付きカッティングエッジ)	553.6 mm	21.8 in	553.6 mm	21.8 in	577.2 mm	22.7 in
幅(モールドボード付きカッティングエッジ)	3.7 m	12.1 ft	3.7 m	12.1 ft	4.3 m	14.1 ft

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

ドローバおよびサークル

動作範囲	標準
サークルドライブ	360°ブレード回転
リンクバー	7つの位置でドローバサークルモールドボードの動作範囲を調整
ドローバのシュー数	4、交換可能な摩耗ストリップ付き

標準サークルおよびドローバ

サークル	
セクション	圧延リング - 鍛造
外径	1,530 mm 60.2 in
ツース本数	64
回転	360° (CAT GRADE装着時)

ドローバ	
高さ	152.4 mm 6.0 in
幅	76.2 mm 3.0 in
板厚	12.7 mm 0.5 in
靴	6 - 交換可能な摩耗ストリップ付き
ベアリング	該当なし

高性能サークルおよびドローバ

サークル		
セクション	溶接リング	
外径	1,202 mm	47.3 in
ツース本数	110	
回転	右70°	左70°

ドローバ		
高さ	152.4 mm	6.0 in
幅	76.2 mm	3.0 in
板厚	12.7 mm	0.5 in
靴	該当なし	
ベアリング	320油圧ショベルベアリング	

140モータグレーダ仕様

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

標準	
キャブ転倒時運転者保護構造 (ROPS, Rollover Protective Structure)	ISO 3471: 2008
キャブ落下物保護構造 (FOPS, Fallover Protective Structure)	ISO 3449:2005、Level II
ブレーキ	ISO 3450:2011; AIS-143:2018
ステアリング	ISO 5010:2019*

騒音基準	
騒音	ISO 6395:2008 ISO 6396:2008
車外音響出力レベル	105 dB (A)
オペレータ騒音レベル	69 dB (A)

- 動作時の車外音響出力レベルの測定値は、ISO 6395:2008で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。測定された機械には、サウンドサブプレッションシステムが装備されていました。
- 動作時の運転者音圧レベルの測定値は、ISO 6396:2008で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、サウンドサブプレッションシステムが装備されていました。

エアコンシステム	
<ul style="list-style-type: none"> 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別情報については、機械のラベルを参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> - R134a (地球温暖化係数=1,430) を使用した場合、システムには1.6 kg (3.5 lb) の冷媒、つまり2.288メートルトン (2.521トン) のCO₂相当物が含まれます。 	

リアリッパ/スカリファイア			
リッピング深さ - 最大	424 mm	16.7 in	
リッパシャンクホルダ数	5		
リッパシャンクホルダ間隔			
最小	523.4 mm	20.6 in	
最大	543.3 mm	21.4 in	
スカリファイア深さ (最大)	264 mm	10.4 in	
スカリファイアシャンクホルダ	9		
スカリファイアシャンク間隔			
最小	255.7 mm	10.1 in	
最大	277.7 mm	10.9 in	
貫入量			
非AWD	84.6 kN	19,018.8 lbf	
AWD	84.6 kN	19,018.8 lbf	
掘起力			
非AWD	104 kN	23,380.1 lbf	
AWD	121.4 kN	27,291.8 lbf	
機械全長増加量 (ビームを上げた状態)	649.2 mm	25.6 in	

スカリファイア			
フロント、V形状キャリッジ			
作業幅	1,205 mm	47.4 in	
掘り起こし深さ (最大)	467 mm	18.4 in	
スカリファイアシャンクホルダ	5 / 11		
スカリファイアシャンクホルダ間隔	116 mm	4.6 in	
中間、V形状キャリッジ			
作業幅	1,781 mm	70.1 in	
掘り起こし深さ (最大)	292 mm	11.5 in	
スカリファイアシャンクホルダ	13		
スカリファイアシャンクホルダ間隔	116 mm	4.6 in	
中間ストレートキャリッジ			
作業幅	2,486 mm	97.9 in	
掘り起こし深さ (最大)	283.8 mm	11.2 in	
スカリファイアシャンクホルダ	19		
スカリファイアシャンクホルダ間隔	114.3 mm	4.5 in	

*オプションのセカンダリステアリング装着時

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

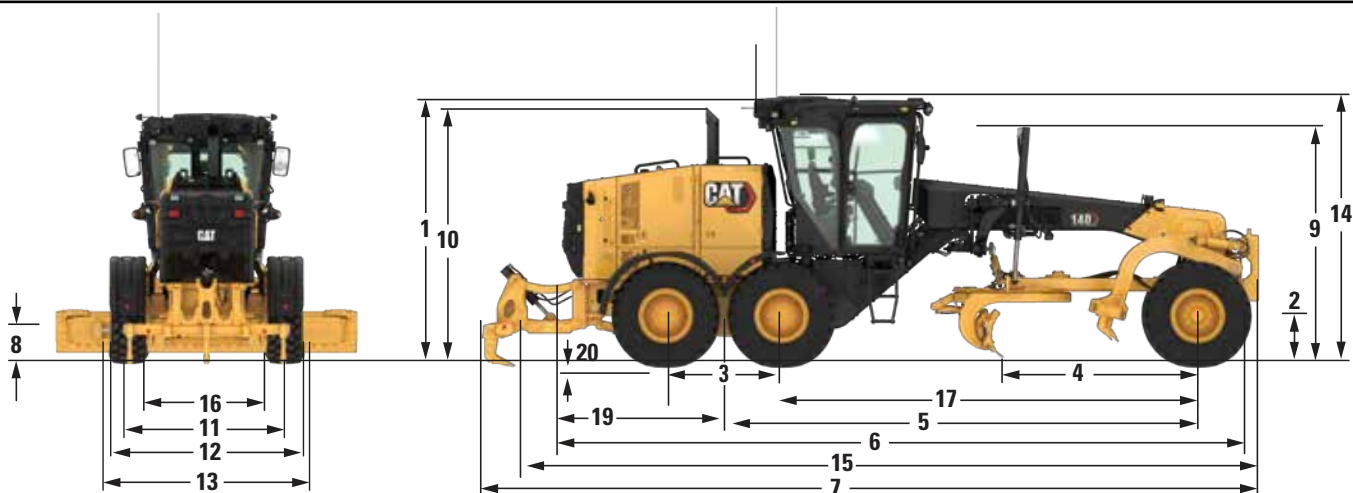
ブレード範囲(非AWD)							
	標準		上部調整式		高性能サークル		
14 ftモールドボード付きサークルセンターシフト							
左	724 mm	28.5 in	724 mm	28.5 in	724 mm	28.5 in	
右	740 mm	29.1 in	740 mm	29.1 in	740 mm	29.1 in	
17.5/R25 MX12タイヤ付きモールドボードサイドシフト							
左	821 mm	32.3 in	958 mm	37.7 in	958 mm	37.7 in	
右	947 mm	37.3 in	815 mm	32.1 in	815 mm	32.1 in	
最大ブレード横送り量(タイヤ外側) (12 ftモールドボード)							
左	1,830 mm	72.0 in	1,973 mm	77.7 in	1,973 mm	77.7 in	
右	1,948 mm	76.7 in	1,797 mm	70.7 in	1,797 mm	70.7 in	
最大ブレード横送り量(タイヤ外側) (14 ftモールドボード)							
右	2,496 mm	98.3 in	2,632 mm	103.6 in	2,632 mm	103.6 in	
左	2,612 mm	102.8 ft	2,482 mm	97.7 in	2,482 mm	97.7 in	
最大ブレード位置角度(両側)							
104°(左) / 101.7°(右)							
最大上昇量							
		447 mm	17.6 in	436 mm	17.2 in	436 mm	17.2 in
最大下降量							
		640 mm	25.2 in	640 mm	25.2 in	640 mm	25.2 in
最大ブレードチップ							
前進	50°		50°		50°		
リア	5°		5°		5°		
ブレード範囲(AWD)							
	標準		上部調整式		高性能サークル		
14 ftモールドボード付きサークルセンターシフト							
左	724 mm	28.5 in	724 mm	28.5 in	724 mm	28.5 in	
右	740 mm	29.1 in	740 mm	29.1 in	740 mm	29.1 in	
17.5/R25 MX12タイヤ付きモールドボードサイドシフト							
左	821 mm	32.3 in	958 mm	37.7 in	958 mm	37.7 in	
右	947 mm	37.3 in	815 mm	32.1 in	815 mm	32.1 in	
最大ブレード横送り量(タイヤ外側) (12 ftモールドボード)							
左	1,759 mm	69.3 in	1,902 mm	74.9 in	1,902 mm	74.9 in	
右	1,877 mm	73.9 in	1,726 mm	68.0 in	1,726 mm	68.0 in	
最大ブレード横送り量(タイヤ外側) (14 ftモールドボード)							
右	2,425 mm	95.5 in	2,561 mm	100.8 in	2,561 mm	100.8 in	
左	2,541 mm	100.0 ft	2,411 mm	94.9 in	2,411 mm	94.9 in	
最大ブレード位置角度(両側)							
104°(左) / 101.7°(右)							
最大上昇量							
		447 mm	17.6 in	436 mm	17.2 in	436 mm	17.2 in
最大下降量							
		640 mm	25.2 in	640 mm	25.2 in	640 mm	25.2 in
最大ブレードチップ							
前進	50°		50°		50°		
リア	5°		5°		5°		

140モータグレーダ仕様

すべてのデータは、別途記載のある場合を除き、すべての140コンフィギュレーション(非AWD、AWD、LVR、JS)に適用されます。

寸法

すべての寸法は概算であり、タイヤの選択により変わります。以下の寸法は、14.0R24タイヤで計算されています。



1 高さ - キャブ最上部まで	3,454 mm	136.0 in
2 高さ フロントアクスル中心	612 mm	24.1 in
3 長さ - タンデムアクスル間	1,498 mm	59.0 in
4 長さ フロントアクスルからモールドボードまで	2,564 mm	100.9 in
5 長さ フロントアクスルからリアアクスルまで	6,136 mm	241.6 in
6 長さ フロントタイヤから機械後部まで(非AWD)	8,911 mm	350.8 in
7 長さ - プッシュプレートからリップまで	10,297 mm	405.4 in
8 最低地上高(リアアクスル部)	333 mm	13.1 in
9 シリンダ最上部までの高さ	3,044 mm	119.8 in
10 排気筒までの高さ	3,313 mm	130.4 in
11 幅 - リアタイヤセンターライン間	2,087 mm	82.2 in
12 幅 - リアタイヤ外側	2,532 mm	99.7 in

13 幅 - フロントタイヤ外側		
LVRコンフィギュレーション、タンデム - 非AWD	2,521 mm	99.3 in
ジョイスティックコンフィギュレーション、タンデム - 非AWD	2,583 mm	101.7 in
LVRコンフィギュレーション、AWD	2,667 mm	105.0 in
ジョイスティックコンフィギュレーション、AWD	2,667 mm	105.0 in
14 最大高さ - アタッチメント装備時		
LVRコンフィギュレーション	3,476 mm	136.9 in
ジョイスティックコンフィギュレーション	3,450 mm	135.8 in
15 長さ - プッシュプレートから上昇させたリップまで	9,963 mm	392.2 in
16 幅 - リアタイヤ内側	1,642 mm	64.6 in
17 長さ フロントアクスルからアーティキュレートヒッチまで	5,292 mm	208.3 in
18 長さ - リアアクスルからアーティキュレートヒッチまで	844 mm	33.2 in
19 長さ - リアアクスルから機械後部まで	2,099 mm	82.6 in
20 高さ - 作業質量時のタイヤのたわみ	64.5 mm	2.5 in

オプションのタイヤ仕様

リムサイズ	ホイールグループ	タイヤ
9 × 24	シングルピース	14.00-24
10 × 24	マルチピース	14.00-24
14 × 25	マルチピース	17.5R25

注記: 個々のタイヤの幅、サイズ、ブランドについては、Catディーラーにお問い合わせください。

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
運転席			安全性能(続き)		
"B"ピラーミラー	✓		タンデム通路	✓	
調節式ステアリングホイール/レバーコントロール	✓		黄色回転灯マウント		✓
エアサスペンションシート	✓		一体型ハザードランプ		✓
AM/FM/Bluetooth®/WB無線		✓	低騒音パッケージ		✓
補助ヒータ	✓		パワートレイン		
ベースキャブ	✓		Cat® C7.1	✓	
キャブ内収納	✓		エコモード	✓	
CBラジオ対応		✓	リバーシブルファン(LVR)		✓
携帯電話ホルダ	✓		リバーシブルファン(JOY)	✓	
コートフック	✓		オートシフト付きトランスミッション		✓
カップホルダ	✓		高速エンジンオイルドレイン		✓
デフロスタファン		✓	エコロジードレイン	✓	
ディファレンシャルロック、手動(LVR)	✓		寒冷地用パッケージ		✓
ディファレンシャルロック、自動(JOY)	✓		寒冷地用パッケージプラス		✓
デジタルブレードスロープメータ(LVR)		✓	オートアイドルリングストップ機能	✓	
デジタルブレードスロープメータ(JOY)	✓		アップシフト/ダウンシフトロック付きシフト	✓	
車内灯	✓		全輪駆動(AWD、All Wheel Drive)		✓
電子制御スロットルコントロール	✓		ドロバサークルモールドボード		
娯楽用ラジオ対応(LVR)		✓	12ftモールドボード	✓	
娯楽用ラジオ対応(JOY)	✓		14ftモールドボード		✓
ヒータおよびベンチレータ付きプレミアムシート		✓	ブレードリフトアキュムレータ		✓
キャブ冷暖房システム	✓		高性能サークル		✓
インフォメーションディスプレイ画面	✓		サークルドライブスリップクラッチ	✓	
下部フロントワイパ		✓	サークルセーバー		✓
リアサンシェード	✓		標準ドロバサークルモールドボード	✓	
リアウィンドウスクリーン		✓	上面調整式サークル		✓
ROPS/FOPS	✓		電気系統		
衛星ラジオ		✓	密閉式オルタネータ	✓	
シートベルト	✓		150 Aブラシ付きオルタネータ	✓	
ビニール製シート	✓		200 Aブラシ付きオルタネータ		✓
ワイパ(フロント)	✓		後進ライト	✓	
ワイパ(リア)		✓	プレーカパネル	✓	
安全性			900 CCA (Tier 3)	✓	
後進警報ブザー	✓		1,125 CCAヘビーデューティバッテリー(Tier 4 Final, Stage V)	✓	
手すり	✓		LEDライト	✓	
ホーン	✓		低ライトおよび高ライトバー	✓	
油圧式ブレーキ	✓		スノーウイングLEDライト		✓
油圧システム - 一体型デッドエンジン作業装置口ア	✓		ドロップダウンリアライトおよび方向指示器	✓	
油圧システム - 一体型ワークポート圧力リリーフ	✓				
ライセンスプレートブラケット		✓			
手動ロックアウト(LVR)		✓			
オペレータ着座検知システム	✓				
パーキングブレーキ	✓				
リアビューカメラ		✓			
リアビューミラー	✓				
セカンダリステアリングシステム		✓			
サイドビューミラー		✓			
タンデムツールボックス	✓				

140の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat®ディーラーにお問い合わせください。

標準 オプション		標準 オプション	
整備とメンテナンス		テクノロジー	
グラウンドレベルでの尿素水および燃料充填	✓	アタッチメント対応オプション (ARO) (JOY)	✓
エンジンオイルフィルタおよび燃料フィルタをまとめて配置	✓	アタッチメント対応オプション (ARO) (LVR)	✓
エクステンデッドライフクーラント	✓	CAT® GRADE 3D	✓
次世代流体フィルタ	✓	Cross Slope Assist (JOY)	✓
エンジン整備用ライト	✓	Cross Slope Assist (LVR)	✓
リモートフラッシュ	✓	マストなしCAT GRADE with 3D用RTK補正無線機	✓
PMアラート	✓	安定ブレード (JOY)	✓
ガード		安定ブレード (LVR)	✓
フェンダ	✓	VisionLink™	✓
カバー、キャブプラットフォーム下	✓	LED照明付きリアライト	✓
ステアリングシリンダガード (AWDのみ)	✓	LEDライト	✓
汎用性		低ライトおよび高ライトバー	✓
けん引 ヒッチ	✓	スノーウイングLEDライト	✓
L3タイヤ	✓	ドロップダウンリアライトおよび方向指示器	✓
タイヤ		作業員検出	✓
14-24	✓	タイヤ圧力モニタリングシステム (TPMS)	✓
17.5-25	✓	eフェンス (JOY)	✓
14.0R24	✓	自動アーティキュレーション (JOY)	✓
17.5R25	✓	Cat Production Measurement (CPM): 効率性コ	
550/65R25	✓	ーチと用途のセグメンテーション	✓
アタッチメント (工場出荷時に装備可能)			
リフトグループ	✓		
カウンタウエイト	✓		
プッシュブロック	✓		
MID機械スカリファイア (MMS、Mid-Machine Scarifier)	✓		
リアリッパ/スカリファイア	✓		
モールドボード	✓		
フロントブレード	✓		
けん引 ヒッチ	✓		
14 ftモールドボードのグレーダビット	✓		
アタッチメント			
リフトグループ	✓		
カウンタウエイト	✓		
プッシュブロック	✓		
MID機械スカリファイア (MMS、Mid-Machine Scarifier)	✓		
リアリッパ/スカリファイア	✓		
モールドボード	✓		
フロントブレード	✓		
スノーウイング	✓		
Vプラウ	✓		
ストレートプラウ	✓		
ブルーム	✓		
ワンウェイプラウ	✓		
アングリングプラウ	✓		
U-Vプラウ	✓		
トリップエッジプラウ	✓		

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability>をご覧ください。

エンジン

- CAT® C7.1エンジンは、米国EPA Tier 4 FinalおよびEU Stage V排出ガス基準に適合するコンフィギュレーションが用意されています。
 - 米国EPA Tier 4 Final/EU Stage V適合のCATエンジンは、最大で次の低炭素強度燃料を混合したディーゼル燃料に対応しています。
 - ✓ 20%のバイオディーゼルFAME (脂肪酸メチルエステル)*
 - ✓ 100%の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、およびGTL (ガス液化) 燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Catディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar推奨の機械油水類』(SEBU6250)を参照してください。

*後処理装置のないエンジンには、より高い混合率(最大100%)のバイオディーゼルを使用できます。バイオディーゼルの混合レベルが20%より高い燃料の使用については、Catディーラにお問い合わせください。

エアコンシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒R134aまたはR1234yfを使用。ガスの識別情報については、機械のラベルを参照してください。
 - R134a (地球温暖化係数=1.430)を使用した場合、システムには1.6 kg (3.5 lb) の冷媒、つまり2.71メートルトン (2.674トン) のCO₂相当物が含まれます。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度 (ppm単位) は次のとおりです。
 - バリウム < 0.01%
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

周囲騒音レベル - (ISO 6395:2008) 105 dB (A)

オペレータ騒音レベル - (ISO 6396:2008) 69 dB (A)

- 動作時の車外音響出力レベルの測定値は、ISO 6395:2008で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にして実施されたものです。測定された機械には、騒音低減システムが装備されていました。
- 動作時の運転者音圧レベルの測定値は、ISO 6396:2008で指定される動作時の試験手順に従って測定した場合の値です。測定はエンジン冷却ファン速度を最高回転数の70%にし、キャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されました。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。測定された機械には、サウンドサプレッションシステムが装備されていました。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CATディーゼルエンジン不凍液/クーラント (DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant) およびCATエクステンデッドライフクーラント (ELC、Extended Life Coolant) は、リサイクルできます。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advancedは、EU Ecolabel認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献します。機能は異なることがあります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑制します。
 - オートアイドルリングストップ機能付きタイマは、あらかじめ設定したアイドルリング時間の経過後に機械を停止することにより、燃料消費、温室効果ガス排出量、不要なアイドルリング時間を低減します。
 - CAT Gradeは、ブレードの動作を自動化することで表面仕上げをより速く正確に達成できるようにすることで、燃料の消費と温室効果ガスの排出を削減します。
 - サービス間隔を延長する次世代型フィルタにより、メンテナンスコストを削減できます。
 - VisionLink™から得られる情報により、運転経費が低減し、現場の効率性が向上します。

リサイクル

- 機械に含まれる材質の分類と概算の質量割合を以下に示します。製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

材質タイプ	質量割合
鋼製	81.95%
鉄	11.90%
非鉄金属	1.45%
合金	0.04%
金属および非金属混合物	2.47%
プラスチック	0.51%
ゴム	0.07%
非金属混合物	0.44%
油水類	0.28%
その他	0.56%
未分類	0.33%
合計	100%

- リサイクル可能率の高い機械により、貴重な天然資源をさらに効率的に使用でき、耐用年数に到達した製品の価値が高まります。ISO 16714 (土木建設機械類 - リサイクル可能率および回収可能率 - 用語および計算方法) によれば、リサイクル可能率は新品の車両のリサイクル、再利用、またはその両方が可能な質量による割合 (パーセント単位の質量分率) として定義されます。

部品表のすべての部品は、まずISO 16714および日本CEMA (Construction Equipment Manufacturers Association、日本建設機械工業会) の基準により定義されているコンポーネントの一覧に基づくコンポーネントタイプにより評価されます。さらに、残りの部品のリサイクル可能率が材質タイプに基づいて評価されます。

製品コンフィギュレーションの違いにより、次の表の値は実際と異なる場合があります。

リサイクル可能率 - 98%



オフロード法2014年
基準適合

Cat製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Webサイト (www.cat.com) をご覧ください。

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, VisionLink、それらの各ロゴ、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge"およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

AJXQ4475-01 (11-2025)
AJXQ4475-00の改訂版
ビルド番号:16A
(N Am, Europe, Aus-NZ, Chile,
Colombia, Japan Türkiye)

